

保護者向け 児童発達支援 キッズ木馬 評価表 集計結果

(2022年3月実施)

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見・ご要望など  |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 4  | 0         | 0   | 広く満足している。  |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切ですか  | 3  | 1         | 0   | 職員数は適切だと感じる  |
|          | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                       | 2  | 2         | 0   | トイレはバリアフリーではないが角のある家具等にはスポンジガードを付けている。<br>危険箇所などはなく危険と感じたことはない |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか                    | 2  | 1         | 1   | 開所間もないせいか、事業所に慣れる事が前提の計画。                                      |
|          | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 3  | 1         | 0   | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している  |
|          | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 2  | 2         | 0   | 特にはないが近辺の老人ホームなどの訪問はあった  |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 4  | 0         | 0   | 事前説明をしっかりとしてくれた。<br>また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。              |
|          | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 4  | 0         | 0   | 送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんが話してくれています。                                |
|          | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                     | 2  | 2         | 0   | 特になし   |
|          | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                           | 1  | 3         | 0   | 家族参加の行事があり<br>そこで家族同士の話す機会があった。                                |
|          | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4  | 0         | 0   | 即時に対応して頂いています。   |
|          | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか                                    | 2  | 2         | 0   | なされています。   |
|          | ⑬ | 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか       | 3  | 1         | 0   | 毎月の活動をメールで写真やお手紙にて拝見させて頂いています。                                 |
|          | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか  | 4  | 0         | 0   | 特に問題ないです。  |
| 非常時の対応   | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                    | 0  | 4         | 0   | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがない。                                 |
|          | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか                                | 1  | 3         | 0   | 行っていた。   |
| 満足度      | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 4  | 0         | 0   | 楽しみにしています。   |
|          | ⑱ | 事業所の支援には満足しているか   | 3  | 1         | 0   | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。                                 |

児童発達支援 キッズ木島 自己評価表 令和3年度

| チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善点・工夫している点など  |
|--|----|---------------|-----|--|
| ① 利用定員が指導員数等スペースとの関係で適切であるか  | ○  |               |     | 利用定員 10名<br>事業所使用面積 93㎡  |
| ② 職員の数等は適切であるか   | ○  |               |     | 児童発達支援士を添った、1日6-7名配置   |
| ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか  | ○  | ○             |     | 玄関外に視覚案内、フロア内はバリアフリー、トイレに誘いはない。<br>(対象利用者なし)                   |
| ④ 施設設備を高めるためのDCAサイクル(自評定と振り返り)に、広く職員が参加しているか                                   | ○  |               |     | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。                      |
| ⑤ 保護者向け研修会を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                       | ○  |               |     | 年1回、アンケートを実施。  |
| ⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか   | ○  |               |     | ホームページにて公開。  |
| ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  |    |               | ○   | 実施出来ていない。今後、検討していく。  |
| ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか   | ○  |               |     | 社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正職)   |
| ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、支援計画を作成しているか                             | ○  |               |     | 契約時1回、その後半年毎、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。                |
| ⑩ 子どもの通行動向の状況を踏まえ、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                                      |    | ○             |     | 自社のアセスメントシートを使用している。<br>SM社会生活能力検査を検討中。                        |
| ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか  |    | ○             |     | 日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を重ね結果を評価している。                              |
| ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | ○  |               |     | 固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、常に改善に取り組みようとしている。                   |
| ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか  | ○  |               |     | 時間ごとに活動の流れをつくり、個々に必要な教育と評価を行っている。                              |
| ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる等配慮しているか  | ○  |               |     | 子ども一人ひとりの体調を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。                         |
| ⑮ 支援計画に保護者や関係機関と連携し、その日行われた支援の内容や課題について確認しているか                                 | ○  |               |     | 日々の打ち合わせを行い、課題整理、支援上の注意、引継ぎ事項、職員との連携等を確認している。                  |
| ⑯ 支援終了後には、職員間で振り返りを行い、気付いた点を共有しているか  |    | ○             |     | 課題整理の活動を含め振り返り対象者が多く、終了後の会議に全員参加しているが、支援メモや職員連絡帳にて確認、確認を行っている。 |
| ⑰ 日々の支援に際して正しく記録をとることを意識し、記録の取扱いに気を付けているか                                      | ○  |               |     | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれ記録している。                     |
| ⑱ 定期的にモニタリングを行い、記録等デイサービス計画の見直しを必要と判断しているか                                     | ○  |               |     | 半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保護士、児童発達支援士も関係している。                    |
| ⑲ ガイドラインの趣旨の基本活動を意識し合わせて支援を行っているか  | ○  |               |     | ガイドライン趣旨を職員全員に読むように統一している。                                     |
| ⑳ 児童発達支援事業所のサービス提供をめぐってその子どもの状況に配慮した配慮もふまわって参加しているか                            | ○  |               |     | 児童発達支援管理責任者または管理者が出席し必要に応じて保護士、児童発達支援士も関係している。                 |
| ㉑ 学校との情報共有(定期計画・行事予定等の交換、子どもの理解、進捗状況)の進捗を適切に行っているか                             | ○  |               |     | 基本、学校へ連絡することにより、保護者を通じて学校予定を把握。事業所からは学校への出入り時刻を確認できる周知を提出している。 |
| ㉒ 支援計画が必要な子どもを支援する場合は、子どもの生活リズムや通学体制を踏まえているか                                   | -  | -             | -   | 該当はない。   |
| ㉓ 指導計画に活用していた指導書や指導書(指導書)を適切に活用し、児童発達支援事業所等との連携を確保しているか                        | ○  |               |     | 児童発達支援事業所を利用しては指導書内容を指導書と共有させてもらっている。                          |
| ㉔ 学校や関係機関と連携し、児童発達支援事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか                       | -  | -             | -   | 該当はない。   |
| ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の連携を確保しているか   | ○  |               |     | 現在出来ていない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。                             |
| ㉖ 自費や研修を受けているか   | ○  |               |     | 一人ひとりにとって交流目的がそれぞれ違うため、事業所として交流機会を持つ予定なし。                      |
| ㉗ 障がいのない子どもと活動する機会があるか   | ○  |               |     | 出来ていない。<br>今後、積極的に参加していく。                                      |
| ㉘ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか  | ○  |               |     | 送迎、連絡、電話、メールなどを使い分けて普段の様子や利用時の様子について報告や情報共有している。               |
| ㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有しているか                                  | ○  |               |     | 現在は行ってない。今後検討したい。  |
| ㉚ 保護者の意向や要望を踏まえ、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                                 | ○  |               |     | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。   |
| ㉛ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  | ○  |               |     | 随時行っている。送迎だけでなく、メールや電話での対応ニーズも高く、その都度説明や確認を行っている。              |
| ㉜ 保護者からの子育ての悩み等に回答する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                   | ○  |               |     | 保護者を半年度は1回実施。本年度は2回予定している。                                     |
| ㉝ 父母の役割を支援し、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                    | ○  |               |     | 苦情のみでなく、意見を受け付け、迅速な対応をとるようにしている。                               |
| ㉞ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか          | ○  |               |     | 毎月、15日前後に毎月活動の様子や来月の予定を掲載した予定表を配布している。                         |
| ㉟ 行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して伝えているか  | ○  |               |     | 個人ファイルは実行時の準備に留意している。  |
| ㊱ 個人情報に十分注意しているか   | ○  |               |     | 保護者には、速やかに電話かメールにて連絡している。                                      |
| ㊲ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○  |               |     | 現在出来ていない。今後、検討していく。  |
| ㊳ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか  | ○  |               |     | マニュアルの策定はしているものの、保護者への周知は十分であるので今後、実施していきたい。                   |
| ㊴ 緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                              | ○  |               |     | 年度1回実施。<br>今年度は3回予定している。                                       |
| ㊵ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  | ○  |               |     | 定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。                                      |
| ㊶ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか  | ○  |               |     |  |
| ㊷ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、施設等サービス計画に記載しているか | -  | -             | -   | 現状、身体拘束が必要な対応はない。日常的に物事や自身の意思が利用となった場合は支援計画上に記載のうえ、保護者へ説明をする。  |
| ㊸ 食物アレルギーのある子どもについて、経路の確保に基づき対応がとられているか  | -  | -             | -   | 現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが対応は、連絡体制を設ける。                            |
| ㊹ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか   | ○  |               |     | 記録などを元に、細やかな事例もあげ周知状況共有している。                                   |

(2022年3月実施)

## 保護者向け 放課後等デイサービスキッズ木馬 評価表 集計結果

|                  | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ       | ご意見・ご要望など  |
|------------------|---|----|-----------|-----------|--|
| 環境・体制整備          | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 9  | 2         | 0         | 静かに出来る部屋など構造化を希望   |
|                  | ② 職員の配置数や専門性は適切ですか  | 9  | 2         | 0         | 職員数は適切だと感じる  |
|                  | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                       | 5  | 6         | 0         | トイレはバリアフリーではないが角のある家具等にはスポンジガードを付けている。<br>危険箇所などはなく危険と感じたことはない |
| 適切な支援の提供         | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか                    | 5  | 6         | 0         | 開所間もないせいか、事業所に慣れる事が前提の計画。                                      |
|                  | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 8  | 3         | 0         | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している  |
|                  | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 6  | 5         | 0         | 特にはないが近辺の老人ホームなどの訪問はあった  |
| 保護者への説明等         | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 10 | 1         | 0         | 事前説明をしっかりとしてくれた。<br>また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。              |
|                  | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 10 | 1         | 0         | 送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんがしてくれています。                                 |
|                  | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                     | 7  | 3         | 1         | 特になし   |
|                  | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                           | 5  | 6         | 0         | 年に2回、家族参加の行事があるのでそこで家族同士の話す機会があった。                             |
|                  | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 0         | 0         | 即時に対応して頂いています。   |
|                  | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか                                    | 8  | 2         | 1         | なされています。   |
|                  | ⑬ 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか       | 5  | 5         | 1         | 毎月の活動をメール写真や月々のお手紙にて拝見させて頂いています。                               |
| ⑭ 個人情報に十分注意しているか | 11  | 0  | 0         | 特に問題ないです。 |  |
| 非常時の対応           | ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                    | 5  | 4         | 2         | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがない。                                 |
|                  | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか                                | 2  | 8         | 1         | 行ってないと思う。  |
| 満足度              | ⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか  | 10 | 1         | 0         | 楽しみにしています。   |
|                  | ⑱ 事業所の支援には満足しているか   | 9  | 2         | 0         | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。                                 |

放課後等デイサービス キッズ木馬 自己評価表 令和3年度

|  | チェック項目  | はい  | どちらとも<br>いえない | いいえ   | 改善点・工夫している点など  |
|--|---|---|---------------|---|--|
| 場<br>所<br>の<br>利<br>用  | ① 利用定員が児童福祉事業スペースとの関係で適切であるか                                  | ○   |               |   | 利用定員 10名<br>事業所使用面積 93㎡  |
|  | ② 職員の数配置は適切であるか   | ○   |               |   | 児童指導員配置を確保し、1日6~7名配置   |
|  | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の取組が適切にされているか                            |   | ○             |   | 玄関外にエレベーター、トイレに手すりはない。<br>(付帯利用等なし)                            |
|  | ④ 設備改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか                | ○   |               |   | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。                      |
| 事<br>業<br>改<br>善   | ⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか       | ○   |               |   | 年1回、アンケートを実施。  |
|  | ⑥ この自己評価表の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか                             | ○   |               |   | ホームページにて公開。  |
|  | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |   |               | ○   | 実施出来ていない。今後、検討していく。  |
|  | ⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                 | ○   |               |   | 社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正職)   |
| 運<br>営<br>の<br>実<br>効<br>果   | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○   |               |   | 契約時1回、その後半年、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。                 |
|  | ⑩ 子どもが適切な行動の状況を得るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                  |   | ○             |   | 自社のアセスメントシートを使用している。<br>SM社会生活能力検査を検討中。                        |
|  | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       |   | ○             |   | 日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を重ね結果を評価している。                              |
|  | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | ○   |               |   | 固定化防止の工夫と季節や天候に合わせてアレンジをきめ、楽しく運営に取り組めるようにしている。                 |
|  | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、保護者を含めた様々な状況で支援しているか                         | ○   |               |   | 時間ごとに活動の流れをつくり、個々に必要な支援と評価を行っている。                              |
|  | ⑭ 子どもが状況に応じて、個別活動と集団活動を柔軟に組み合わせる等、サービス計画を作成しているか              | ○   |               |   | 子ども達一人ひとりの体調を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。                        |
|  | ⑮ 支援提供には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか            | ○   |               |   | 日々の打ち合わせを行い、業務連携、支援上の注意、引継ぎ事項、職員の支援の動き等を確認している。                |
|  | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか      |   | ○             |   | 課題の発見を含め振り返りが多く、終了後の会議に全員参加は難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、確認を行っている。      |
|  | ⑰ 日々の支援に関して詳しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか                     | ○   |               |   | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれ記録している。                     |
|  | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要かを判断しているか                  | ○   |               |   | 半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保育士、児童指導員も再考している。                      |
|  | ⑲ ガイドラインの趣旨の趣旨を活動で実践し、職員間で必ず打ち合わせを行っているか                      | ○   |               |   | ガイドライン趣旨を職員会議に読むように統一している。                                     |
|  | 保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>関<br>係                               | ⑳ 児童福祉施設等事業所のウェブサイト、職員が各自にその子どもの状況に精通した人もおらず参加しているか |               |   |  |
| ㉑ 学校との情報共有(定期計画・行事予定等の交換、子どもの行動記録の提供等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか          |   | ○   |               |   | 基本、学校へ連絡することのないように、保護者を通じて学校へ連絡。事業所からは学校への送迎時間や連絡できる範囲を提出している。 |
| ㉒ 保護者が必要に応じて受け入れる場合は、子どもの生活環境と連絡調整を踏まえているか                                       |   | -   | -             | -   | 該当はない。   |
| ㉓ 行事前に行っていた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                         |   |   | ○             |   | 児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を徹底して共有させてもらっている。                       |
| ㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から児童福祉施設へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか                  |   | -   | -             | -   | 該当はない。   |
| ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                  |   |   |               | ○   | 現在出来ていない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。                             |
| ㉖ 保護者や子どもや児童福祉施設の交流や、遊びのない子どもと活動する機会があるか   |   |   |               | ○   | 一人ひとりに対して交流目的がそれぞれ違う為、事業所として交流機会を持つ予定なし。                       |
| ㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   |   |   |               | ○   | 出席していない。今後、積極的に参加していく。   |
| ㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                |   |   |               |   | 送迎時、連絡帳、電話、メールなどを使い分けて保護者の様子や利用時の様子について報告や情報共有している。            |
| ㉙ 保護者の対応方針の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                              |   |   |               | ○   | 現在は行っていない。今後検討したい。   |
| ㉚ 業務決定、実施の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  |   | ○   |               |   | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。   |
| ㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                      |   | ○   |               |   | 随時行っている。送迎時だけでなく、メールや電話での対応ニーズも高く、その都度助言や確認を行っている。             |
| ㉜ 父母の会の活動に支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                  |   |   | ○             | 年2回、保護者会を開催している。  |  |
| ㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を確保するとともに、子どもや保護者に通知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか            | ○   |   |               | 苦情のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとっている。  |  |
| ㉞ 定期的な会議等を開催し、活動調整や行事予定、連絡調整等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                              | ○   |   |               | 毎月、15日前後に前月の活動の様子や来月の予定を掲載した手紙を配布している。                              |  |
| ㉟ 個人情報に十分注意しているか   | ○   |   |               | 個人ファイルは鍵付きの扉に保管している。  |  |
| ㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○   |   |               | 保護者には、遅やかに電話かメールにて連絡している。   |  |
| ㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか  |   |   | ○             | 現在出来ていない。今後、検討していく。   |  |
| ㊳ 基本情報やマニュアルを整理し、職員や保護者に周知しているか  | ○   |   |               | マニュアルの整理はしているものの、保護者への周知は不十分であるので今後、実施していきたい。                       |  |
| ㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  | ○   |   |               | 昨年度は1回実施。<br>今年度は4回予定している。  |  |
| ㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか  | ○   |   |               | 定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。   |  |
| ㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、職員に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | -   | -   | -             | 現状、身体拘束が必要な対象児童はいない。日常的に傷害や自傷のある児童が利用となった場合は支援計画以上に注意のうえ、保護者へ説明をする。 |  |
| ㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか  | -   | -   | -             | 現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが対応は、連絡体制を設ける。                                 |  |
| ㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか   | ○   |   |               | 記録などを元に、様々な事例もあげ再確認し情報共有している。                                       |  |

(2023年3月実施)

保護者向け 放課後等デイサービスキッズ木馬 評価表 集計結果

|          |                | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ       | ご意見・ご要望など   | 改善点など                           |
|----------|----------------|---|----|-----------|-----------|---|---------------------------------|
| 環境・体制整備  | ①              | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 13 | 2         | 0         | 活動室も広く満足しているが<br>静かに出来る部屋などがあればと感じる               |                                 |
|          | ②              | 職員の配置数や専門性は適切ですか  | 13 | 2         | 0         | 職員数は適切だと感じる                                       |                                 |
|          | ③              | 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか                        | 9  | 6         | 0         | 危険箇所などはなく危険と感じたことはない<br>トイレはバリアフリーではない            |                                 |
| 適切な支援の提供 | ④              | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか                    | 5  | 6         | 0         | 日頃から相談などによってくれ現状の課題に<br>添った計画を作成してくれている           |                                 |
|          | ⑤              | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 12 | 3         | 0         | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足<br>している                       |                                 |
|          | ⑥              | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 6  | 7         | 0         | コロナ禍なのか特になし                                       |                                 |
| 保護者への説明等 | ⑦              | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 13 | 2         | 0         | 事前説明をしっかりとしてくれた。<br>また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。 |                                 |
|          | ⑧              | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 12 | 3         | 0         | 送迎時に1日の様子や今後のことを<br>職員さんがしてくれています。                |                                 |
|          | ⑨              | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                     | 9  | 5         | 1         | 特になし  | 今後、保護者に対して面談の<br>回数を増やしていきたい。   |
|          | ⑩              | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                           | 8  | 5         | 2         | 家族参加の行事があり<br>そこで家族同士の話す機会があった。                   | 家族同士の話す機会をもう少し<br>増やしたい。        |
|          | ⑪              | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 15 | 0         | 0         | 即時に対応して頂いています。                                    |                                 |
|          | ⑫              | 子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか                                    | 10 | 4         | 1         | なされています。  | 些細な事でも電話かメールにて<br>連絡していく。       |
|          | ⑬              | 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか       | 8  | 6         | 1         | 毎月の活動をメールで写真やお手紙、インスタグラム<br>にて拝見させて頂いています。        | 今まで以上にメールやインスタグ<br>ラムを活用していきたい。 |
| ⑭        | 個人情報に十分注意しているか | 13  | 2  | 0         | 特に問題ないです。 |   |                                 |
| 非常時の対応   | ⑮              | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                    | 10 | 4         | 1         | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどは<br>みることがない。                | マニュアルなど保護者に周知<br>していきたい。        |
|          | ⑯              | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                 | 9  | 6         | 0         | 定期的におこなっている                                       |                                 |
| 満足度      | ⑰              | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 13 | 2         | 0         | 楽しみにしています。  |                                 |
|          | ⑱              | 事業所の支援には満足しているか   | 13 | 2         | 0         | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたり<br>とても満足しています。                |                                 |



|          | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善点・工夫している点など   |
|----------|---|----|---------------|-----|---|
| 体制整備     | ① 利用定員が標準制置等スペースとの関係で適切であるか   | ○  |               |     | 利用定員 10 名<br>事業所使用面積 93㎡  |
|          | ② 職員の数配置は適切であるか   | ○  |               |     | 児童指導員加算を満たす、1日6~7名配置  |
|          | ③ 事業所の設備について、バリアフリー等の配慮が適切になされているか                                      |    | ○             |     | 玄関外に段差あり。フロア内はバリアフリー、トイレには段差は入れない。<br>(対象利用児童なし)                  |
| 業務改善     | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか                          | ○  |               |     | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の改善を行っている。                         |
|          | ⑤ 保護者向け研修会を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか                | ○  |               |     | 年1回、アンケートを実施。   |
|          | ⑥ この自己評価書の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか                                    | ○  |               |     | ホームページにて公開。   |
| 適切な支援の提供 | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                                       |    |               | ○   | 実施出来ていない。今後、検討していく。   |
|          | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか  | ○  |               |     | 社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正課)  |
|          | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか           | ○  |               |     | 契約時1回、その後半年毎、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。                   |
| 適切な支援の提供 | ⑩ 子どもの発達段階や状況を知るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                             |    | ○             |     | 自社のアセスメントシートを使用している。SM社会生活能力検査を検討中。                               |
|          | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | ○  |               |     | 日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を重ね結果を評価している。                                 |
|          | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか   | ○  |               |     | 固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、楽しく遊び始めるようにしている。                       |
| 適切な支援の提供 | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して実施しているか                                    | ○  |               |     | 時間ごとに活動の流れをつくり、着々に必要な習得と評価を行っている。                                 |
|          | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか                    | ○  |               |     | 子ども一人ひとりの体力を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。                            |
|          | ⑮ 支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                     | ○  |               |     | 日々の打ち合わせを行い、事務連絡、支援上の注意、引継ぎ事項、職員の支援の動き等を確認している。                   |
| 適切な支援の提供 | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                |    | ○             |     | 返席時の返送を含め送り対象者が多く、終了後の職員全員参加は難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、確認を行っている。        |
|          | ⑰ 日々の実践に照して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか                               | ○  |               |     | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれで記録している。                       |
|          | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要かを判断しているか                            | ○  |               |     | 半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保育士、児童指導員も参加している。                         |
| 適切な支援の提供 | ⑲ ガイドラインの趣旨の基本活動を理解しあわせて実施を行っているか                                       | ○  |               |     | ガイドライン趣旨を職員全員に熟知するように統一している。                                      |
|          | ⑳ 児童発達支援事業所のサービス提供を命に子どもが安心して利用できる最もよいサービスが提供されているか                     | ○  |               |     | 児童発達支援管理責任者または管理者が出席し必要に応じて保育士、児童指導員も出席している。                      |
|          | ㉑ 学校との連携共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の遅延等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○  |               |     | 基本、学校へ連絡することのないように、保護者を通じて学校予定を確認。事業所からは学校への迎え時間が確認できる掲載を提出している。  |
| 適切な支援の提供 | ㉒ 医師的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの生活面等と連絡体制を整えているか                            | -  | -             | -   | 該当はない。  |
|          | ㉓ 既学歴に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で連携や相互理解を促しているか                 | ○  |               |     | 児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を徹底して共有させてもらっている。                          |
|          | ㉔ 学校も卒業し、放課後等デイサービス事業から中等教育学校へ進学する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか          | -  | -             | -   | 該当はない。  |
| 適切な支援の提供 | ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、研修や研修を受けているか                         | ○  |               |     | 現在出来ていない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。                                |
|          | ㉖ 放課後等デイサービスや児童発達支援センターの交流や、施設がのびのび子どもと活動する機会があるか                       |    |               | ○   | 一人ひとりにとって交流目的がそれぞれ違う為、事業所として交流機会を持つ予定なし。                          |
|          | ㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか   |    |               | ○   | 出来ていない。今後、積極的に参加していく。   |
| 適切な支援の提供 | ㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                       | ○  |               |     | 送迎時、連絡帳、電話、メールなどを使い分けて親御の様子や利用時の様子について報告や情報を共有している。               |
|          | ㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                      |    |               | ○   | 現在は行っていない。今後検討したい。  |
|          | ㉚ 事業所、交流の場、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                       | ○  |               |     | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。  |
| 適切な支援の提供 | ㉛ 保護者からの子育ての悩み等に回答し、課題に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                            | ○  |               |     | 随時行っている。送迎時だけでなく、メールや電話での対応ニーズも高く、その都度助言や確認を行っている。                |
|          | ㉜ 父母の意向と連携を重視したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を促進しているか                        |    | ○             |     | 年2回、保護者会を開催している。  |
|          | ㉝ 子どもや保護者からの相談について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか   | ○  |               |     | 連絡のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとるようにしている。                                  |
| 適切な支援の提供 | ㉞ 定期的に連絡帳を発行し、活動履歴や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                     | ○  |               |     | 毎月、15日前後に前月の活動の様子や来月の予定を掲載した手帳を配布している。                            |
|          | ㉟ 個人情報に十分注意しているか  | ○  |               |     | 個人情報には厳格に管理している。  |
|          | ㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                 | ○  |               |     | 保護者には、適やかに電話かメールにて連絡している。   |
| 適切な支援の提供 | ㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか                                   |    |               | ○   | 現在出来ていない。今後、検討していく。   |
|          | ㊳ 事業所対応マニュアル、防犯マニュアル、緊急対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                       | ○  |               |     | マニュアルの策定はしているものの、保護者への周知は十分であるので今後、実施していきたい。                      |
|          | ㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                   | ○  |               |     | 昨年度は1回実施。今年度は4回予定している。  |
| 適切な支援の提供 | ㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                   | ○  |               |     | 定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。   |
|          | ㊶ どのような場合にも必ず身体障害者を行うかについて、随時十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に配慮しているか         | -  | -             | -   | 現状、身体障害が必要な対象児童がいない。将来的に他者や自傷のある児童が利用となった場合は支援計画上に記載のうえ、保護者へ説明する。 |
|          | ㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか                                 | -  | -             | -   | 現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが、ある時は、連絡体制を設ける。                             |
| 適切な支援の提供 | ㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | ○  |               |     | 記録などを元に、誰やかな事例もしばしば確認し情報共有共有している。                                 |

保護者向け 児童発達支援 キッズ木馬 評価表 集計結果

(2023年3月実施)

|                  | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ       | ご意見・ご要望など   | 改善点など                      |
|------------------|---|----|-----------|-----------|---|----------------------------|
| 環境・体制整備          | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 6  | 0         | 0         | スペースも広く満足している。                                    |                            |
|                  | ② 職員の配置数や専門性は適切ですか  | 5  | 1         | 0         | 送迎も2名で行ってもらって手厚く感じる                               |                            |
|                  | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                       | 4  | 2         | 0         | 危険箇所などはなく危険と感じたことはない                              |                            |
| 適切な支援の提供         | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が定期的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか                    | 4  | 1         | 1         | 日頃から相談などによって現状の課題に添った計画を作成してくれている                 | 保護者のニーズや課題に寄り添えるようにしていきたい。 |
|                  | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 5  | 1         | 0         | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している                           |                            |
|                  | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 0  | 6         | 0         | コロナ禍なのか特になし                                       |                            |
| 保護者への説明等         | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 6  | 0         | 0         | 事前説明をしっかりとしてくれた。<br>また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。 |                            |
|                  | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 6  | 0         | 0         | 送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんが話してくれています。                   |                            |
|                  | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                     | 2  | 4         | 0         | 特になし  |                            |
|                  | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                           | 2  | 4         | 0         | 家族参加の行事があり<br>そこで家族同士の話す機会があった。                   |                            |
|                  | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6  | 0         | 0         | 即時に対応して頂いています。                                    |                            |
|                  | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか                                    | 3  | 3         | 0         | なされています。  |                            |
|                  | ⑬ 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか       | 4  | 2         | 0         | 毎月の活動をメールで写真やお手紙、インスタグラムにて拝見させて頂いています。            |                            |
| ⑭ 個人情報に十分注意しているか | 6   | 0  | 0         | 特に問題ないです。 |   |                            |
| 非常時の対応           | ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                    | 0  | 6         | 0         | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがない。                    |                            |
|                  | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか                                | 3  | 3         | 0         | 行っていた。  |                            |
| 満足度              | ⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか  | 6  | 0         | 0         | 楽しみにしています。  |                            |
|                  | ⑱ 事業所の支援には満足しているか   | 4  | 2         | 0         | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。                    |                            |

|   | チェック項目  | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善点・工夫している点など  |
|---|---|--|---------------|-----|--|
| 施設<br>体制  | ① 利用定員が指導員数とスペースとの関係で適切であるか   | ○  |               |     | 利用定員 10 名<br>事業所使用面積 93㎡   |
|   | ② 職員の数等は適切であるか  | ○  |               |     | 児童発達支援員を擁した。1日6-7名配置   |
|   | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか   |  | ○             |     | 玄関外に保護あり。フロア内はバリアフリー、トイレに誘いは入れない。<br>(対象利用者なし)                     |
|   | ④ 施設設備を確保するためのPCやカメラ(録音設定し録り取り)に、広く職員が参加しているか                                     | ○  |               |     | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。                          |
|   | ⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                          | ○  |               |     | 年1回、アンケートを実施。  |
|   | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか   | ○  |               |     | ホームページにて公開。  |
|   | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか   |  |               | ○   | 実施できていない。今後、検討していく。  |
|   | ⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか   | ○  |               |     | 社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正職)   |
|   | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を定期的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか                     | ○  |               |     | 契約時1回、その後半年毎、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。                    |
|   | ⑩ 子どもの発達行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                                     |  | ○             |     | 自社のアセスメントシートを使用している。<br>SM社会生活能力検査を検討中。                            |
| 適切な<br>支援の<br>提供  | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか   |  | ○             |     | 日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を職員会議を評価している。                                  |
|   | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか   | ○  |               |     | 固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、柔軟に運営に取り組めるようにしている。                     |
|   | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、運営をきめ細やかに設定して支援しているか   | ○  |               |     | 時間ごとに活動の流れをつくり、個々に必要な運営と評価を行っている。                                  |
|   | ⑭ 子どもが状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                                | ○  |               |     | 子ども一人ひとりの体調を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。                             |
|   | ⑮ 支援活動前には保護者から打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                                | ○  |               |     | 日々の打ち合わせを行い、事務連絡、支援上の注意、引継ぎ事項、職員の支援の動き等を確認している。                    |
|   | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                          |  | ○             |     | 運営の経過を含め振り返りが多く、終了後の会議に全員参加は難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、確認を行っている。          |
|   | ⑰ 日々の支援に際して定しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか   | ○  |               |     | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれが記録している。                        |
|   | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを必要と判断しているか                                       | ○  |               |     | 半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保育士、児童発達支援員も両方している。                        |
|   | ⑲ ガイドラインの趣旨の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか  | ○  |               |     | ガイドライン趣旨を職員全員に浸透するように統一している。                                       |
|   | 関係<br>機関<br>との<br>連携  | ① 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した人もふくまれているか | ○             |     |  |
| ② 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの欠席理由の連絡等)が適切に行われているか                     |   | ○  |               |     | 基本、学校へ連絡することの他に、保護者を通じて学校予定を把握。事業所からは学校への迎え時間が確認できる用紙を提出している。      |
| ③ 連携対応が必要な子どもを要する場合は、子どもの主治医等と連絡体制を築いているか                             |   | -  | -             | -   | 該当はない。   |
| ④ 放課後等に利用している障害児や障害者施設との間で情報共有を相互にしているか                               |   | ○  |               |     | 児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を報告で共有させてもらっている。                            |
| ⑤ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか |   | -  | -             | -   | 該当はない。   |
| ⑥ 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                        |   |  |               | ○   | 現在出席していない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。                                |
| ⑦ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                              |   |  |               | ○   | 一人ひとりに対して交流目的がそれぞれ違う為、事業所として交流機会を持つ予定なし。                           |
| ⑧ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか   |   |  |               | ○   | 出席していない。今後、積極的に参加していく。   |
| ⑨ 近隣の子ども達の状況を把握でき、必要に応じて発達支援や相談について連携しているか                            |   | ○  |               |     | 送迎時、連絡帳、電話、メールなどを使いながら近隣の親子や利用者の様子について報告や情報を共有している。                |
| ⑩ 保護者の育児方針の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                   |   |  |               | ○   | 現在は行っていない。今後検討したい。   |
| 保護<br>者<br>への<br>説明<br>責任   | ① 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | ○  |               |     | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。   |
|   | ② 保護者からの子育ての悩み等に即応して適切な対応し、必要な助言と支援を行っているか  | ○  |               |     | 随時行っている。送迎時だけでなく、メールや電話での対応にも高く、その都度助言や指導等を行っている。                  |
|   | ③ 子どもの生活や発達を支援したり、保護者会議を開催する等により、保護者間士の連携を支援しているか                                 |  | ○             |     | 保護者会を昨年度は1回実施。<br>来年度は2回予定している。                                    |
|   | ④ 子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | ○  |               |     | 苦情のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとるようにしている。                                   |
|   | ⑤ 定期的に苦情等を発行し、苦情発生や行方予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○  |               |     | 毎月、15日前後に前月の活動の様子や来月の予定を掲載した手紙を配布している。                             |
|   | ⑥ 個人情報に十分注意しているか  | ○  |               |     | 個人情報には細心の注意を払っている。   |
|   | ⑦ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | ○  |               |     | 保護者には、速やかに電話がメールにて連絡している。  |
|   | ⑧ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか  |  |               | ○   | 現在出席していない。今後、検討していく。   |
|   | ⑨ 緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                 | ○  |               |     | マニュアルの規定はしているものの、保護者への周知は不十分であるので今後、実施していきたい。                      |
|   | ⑩ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○  |               |     | 昨年度1回実施。<br>今年度は3回予定している。  |
| 事業<br>所の<br>状況  | ① 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○  |               |     | 定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。  |
|   | ② どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、継続的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | -  | -             | -   | 現状、身体拘束が必要な対象児童はいない。日常的に常務や自衛隊のある児童が利用となった場合は支援計画に記載のうえ、保護者へ説明をする。 |
|   | ③ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | -  | -             | -   | 現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが、ある際は、連絡体制を設ける。                              |
|   | ④ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | ○  |               |     | 記録などを元に、簡やかな事例もあげ再確認し情報共有している。                                     |

保護者向け 児童発達支援 キッズ木馬 評価表 集計結果

(2024年3月実施)

|          | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見・ご要望など                                    |
|----------|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 7  | 1         | 0   | スペースも広く満足している。                               |
|          | ② 職員の数や専門性は適切ですか  | 7  | 1         | 0   | 送迎も2名で行って手厚く感じる                              |
|          | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の整備が適切にされているか                        | 6  | 2         | 0   | 危険箇所などはなく危険と感じたことはない                         |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が定期的に分析された上で、支援計画やサービス計画が作成されているか                     | 7  | 1         | 0   | 日頃から相談などによって現状の課題に添った計画を作成してくれている            |
|          | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 7  | 1         | 0   | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している                      |
|          | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 0  | 8         | 0   | 特になし(わからない)                                  |
| 保護者への説明等 | ⑦ 支援の内容、利用者の権利等について丁寧な説明がなされたか  | 7  | 1         | 0   | 事前説明をしっかりとしてくれた。またわからないことがあれば電話で速くに対応してくれた。  |
|          | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 7  | 1         | 0   | 送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんが話してくれています。              |
|          | ⑨ 保護者に対して相談や、意見に関する助言等の支援が行われているか                                     | 6  | 2         | 0   | 療育相談等、連絡すると時間をつくってくれ対応してくれます                 |
|          | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が促進されているか                           | 4  | 4         | 0   | 家族参加の行事がありそこで家族同士の話す機会があった。                  |
|          | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7  | 1         | 0   | 即時に対応して頂いています。                               |
|          | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通確保のための取組がなされているか                                      | 5  | 3         | 0   | なされています。                                     |
|          | ⑬ 定期的に会報や中報や年報で活動概要や事業予定、連絡先等の情報の掲載に関する自己啓発の機会を子どもや保護者に対して提供しているか     | 4  | 4         | 0   | 毎月の活動をLINEで写真やお手紙、インスタグラムにて発信させて頂いています。      |
|          | ⑭ 個人情報に十分注意しているか  | 7  | 1         | 0   | 特に問題ないです。                                    |
| 常時の対応    | ⑮ 緊急時対応マニュアル、消火マニュアル、避難対応マニュアルを定直し、職員や保護者に周知しているか                     | 4  | 4         | 0   | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがないが定期的に避難訓練をしています |
|          | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                 | 7  | 1         | 0   | 行っていた。                                       |
| 満足度      | ⑰ 子どもは通所を楽しくしているか   | 7  | 1         | 0   | 楽しみにしています。                                   |
|          | ⑱ 事業所の支援には満足しているか   | 7  | 1         | 0   | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。               |

保護者向け 放課後等デイサービスキッズ木馬 評価表 集計結果

(2024年3月実施)

|          | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見・ご要望など                                    |
|----------|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 10 | 5         | 0   | 活動室も広く満足しているが静かに出来る部屋などがあればと感じる              |
|          | ② 職員の数や専門性は適切ですか  | 13 | 2         | 0   | 職員数は適切だと感じる                                  |
|          | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の整備が適切にされているか                        | 8  | 7         | 0   | 事業所入りが少し狭く感じている<br>トイレはバリアフリーではない            |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が定期的に分析された上で、支援計画やサービス計画が作成されているか                     | 10 | 5         | 0   | 日頃から相談などによって現状の課題に添った計画を作成してくれている            |
|          | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 13 | 2         | 0   | 外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している                      |
|          | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                               | 5  | 10        | 0   | 特になし(わからない)                                  |
| 保護者への説明等 | ⑦ 支援の内容、利用者の権利等について丁寧な説明がなされたか  | 13 | 2         | 0   | 事前説明をしっかりとしてくれた。またわからないことがあれば電話で速くに対応してくれた。  |
|          | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 10 | 5         | 0   | 送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんが話してくれています。              |
|          | ⑨ 保護者に対して相談や、意見に関する助言等の支援が行われているか                                     | 12 | 2         | 1   | 療育相談等、連絡すると時間をつくってくれ対応してくれます                 |
|          | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が促進されているか                           | 10 | 2         | 3   | 家族参加の行事がありそこで家族同士の話す機会があった。                  |
|          | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 15 | 0         | 0   | 即時に対応して頂いています。                               |
|          | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通確保のための取組がなされているか                                      | 10 | 4         | 1   | なされています。                                     |
|          | ⑬ 定期的に会報や中報や年報で活動概要や事業予定、連絡先等の情報の掲載に関する自己啓発の機会を子どもや保護者に対して提供しているか     | 9  | 4         | 2   | 毎月の活動をLINEで写真やお手紙、インスタグラムにて発信させて頂いています。      |
|          | ⑭ 個人情報に十分注意しているか  | 13 | 2         | 0   | 特に問題ないです。                                    |
| 常時の対応    | ⑮ 緊急時対応マニュアル、消火マニュアル、避難対応マニュアルを定直し、職員や保護者に周知しているか                     | 12 | 2         | 1   | 避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがないが定期的に避難訓練をしています |
|          | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                 | 13 | 2         | 0   | 定期的におこなっている                                  |
| 満足度      | ⑰ 子どもは通所を楽しくしているか   | 13 | 2         | 0   | 楽しみにしています。                                   |
|          | ⑱ 事業所の支援には満足しているか   | 13 | 2         | 0   | いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。               |

Table with 10 columns: 項目 (Item), チェック項目 (Check Item), はい (Yes), どちらでもない (Neutral), いいえ (No), 改善策・工夫している点など (Improvement/Work). Rows include items like '児童発達支援センターの役割を説明できるか' and '児童発達支援センターの役割を説明できるか'.

Table with 10 columns: 項目 (Item), チェック項目 (Check Item), はい (Yes), どちらでもない (Neutral), いいえ (No), 改善策・工夫している点など (Improvement/Work). Rows include items like '児童発達支援センターの役割を説明できるか' and '児童発達支援センターの役割を説明できるか'.

|    |                |
|----|----------------|
| 公表 | 事業所における自己評価総括表 |
|----|----------------|

|                |                      |        |               |
|----------------|----------------------|--------|---------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービス キッズ木馬 清水校 |        |               |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年 3月 1日           |        | ～ 令和7年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数) 4名            | (回答者数) | 4名            |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 3月 1日           |        | ～ 令和7年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数) 8名            | (回答者数) | 8名            |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 2月 28日          |        |               |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                | さらに充実を図るための取組等                        |
|---|---|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 保育所・幼稚園などと連携して、保育士による日常生活・療育活動を行うことが出来ている。  | 保育所や相談員支援員と連携し、情報共有や対応が出来るよう工夫している。  | 対応方法等を振り返り、よりよい方法や考え方がないかを話し合い、繋げていく。 |
| 2 | トイレトレーニングを家庭や保育園等で連携し、同じ支援をすることでスムーズに行えている。 | 関係機関との情報を共有することで、児童の自立を促せるように工夫していた。 | 特定の職員だけで対応せず、職員全体で対応出来るようにスキルを上げていく。  |
| 3 |   |                                      |                                       |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等              | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                |
|---|---|--------------------------------|---|
| 1 | 視覚的支援が必要な児童に対する支援が不十分。                      | 視覚支援を行う教材や、職員が活用方法を理解できていなかった。 | 外部や内部研修に積極的に参加し、職員のスキルを向上させていく。<br>教材や必要な物を定期的に見直す。 |
| 2 | 児童発達に児童が少ない為、なかなか小集団での活動に取り組むことができない。       | 色々な活動内容を検討する必要があった。            | 職員が意見を出し合い、多くの支援方法を提供できるように工夫していく。                  |
| 3 | 児童発達に合わせた活動の道具が不十分。                         | 児童の年齢や状況に合わせたものを検討しきれていなかった。   | 児童にあったものを提供できているか確認し不足しているものは、素早く提供出来るようにしていく。      |

|    |               |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名     | 児童発達支援 キッズ木馬 清水校 |  |     |         | 公表日   | 年 月 日                                     |
|----------|------------------|--|-----|---------|---|---|
|          | チェック項目           | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |   |
| 環境・体制整備  | 1                | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | ○   |         | 利用定員 10名 事業所使用面積 93㎡                                    |   |
|          | 2                | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | ○   |         | 児童指導員加算を満たす 1日6~7名配置                                    |   |
|          | 3                | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  |     | ○       | 玄関外に段差あり、フロア内はバリアフリー。構造化された環境になっている。                    |   |
|          | 4                | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | ○   |         | 開所前と開所後に毎日清掃している。子どもの体格に合わせた椅子や机のサイズを複数準備している。          |   |
|          | 5                | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   |     | ○       |   | 個室はないが、事業所内にプレイマットを敷いており、必要に応じて過ごすことができる。 |
| 業務改善     | 6                | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。  | ○   |         | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。               |   |
|          | 7                | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 年一回、アンケートを実施している。                                       |   |
|          | 8                | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 毎日のミーティングや毎月の全体ミーティング等時に意見を出し合ったり、必要に応じてその都度対応している。     |   |
|          | 9                | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |     | ○       |   | 実施できていない。今後、検討していく。                       |
|          | 10               | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | ○   |         | 社内研修会を行うとともに、社外の研修などにも積極的に参加している。                       |   |
| 適切な支援の提供 | 11               | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○   |         | なされている。   |   |
|          | 12               | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | ○   |         | 契約時1回、その後半年ごとに年2回のアセスメントを行い、それに沿った計画がなされている。            |   |
|          | 13               | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | ○   |         | インフォーマルアセスメントをミーティング等で意見を出し合い共有し、その結果を計画に反映している。        |   |
|          | 14               | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○   |         | 立てられた計画は必ず職員間で共有し、計画に沿った支援を行っている。                       |   |
|          | 15               | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○   |         | ミーティング等を通して、子どもの状況をフォーマルアセスメント、インフォーマルアセスメントを使用し確認している。 |   |
|          | 16               | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○   |         | ガイドラインに沿った計画を立案し、具体的な支援内容が設定されている。                      |   |
|          | 17               | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○   |         | チームで行っている。  |   |
|          | 18               | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○   |         | 固定化防止の工夫を行うと共に、季節や天候、感染症対策に合わせたアレンジを含め、楽しく取り組めるようにしている。 |   |

|              |    |  |   |   |  |  |   |
|--------------|----|--|---|---|--|--|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。  | ○ |   | 子ども一人一人の状況や体調を考慮しながら、ニーズに合わせた内容で支援を行っている。                |  |   |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |   | 日々の打ち合わせを行い、事前連絡、支援上の注意、引継ぎ事項、職員の支援の動きなどを確認してから支援を行っている。 |  |   |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   |   | ○ |  | 遠距離の送迎を含め、送り対象児が多く、終了後の会議に全員参加は難しいが、支援メモや職員間連絡にて報告、確認を行っている。             |   |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |   |  | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気付いた事をそれぞれが記入している。                              |   |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |   |  | 定期的にモニタリング、半年に1回は必ず計画の見直しを行っている。   |   |
|              | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |   |  | 児童発達支援管理責任者または管理者が出席し、必要に応じて保育士、児童指導員、理学療法士なども参加している。                    |   |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |   |  | 必要に応じて情報共有、相互理解を図り、よりよい支援につなげられるように努めております。                              |   |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ |   |  | 相談支援を中心としインクルージョン推進の観点から支援を行っております。また、よりよい支援を提供できるように、情報共有と相互理解を図っております。 |   |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | ○ |   |  | 電話や書面、学校への訪問などで、情報共有と相互理解を図っている。   |   |
|              | 28 | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                            | - | - |  | -  | - |
|              | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   | - | - |  | -  | - |
|              | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。  | - | - |  | -  | - |
|              | 31 | (31は、事業所のみ回答)<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                      | ○ |   |  | 必要に応じて児童発達支援管理責任者または管理者が連携を図り、研修に積極的に参加している。                             |   |
|              | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  |   | ○ |  | 一人一人にとって交流目的が違うため、今後も交流する予定なし。   |   |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |   |  | 送迎時、連絡帳、でんわ、SNS、懸念などを使い分けて前段の様子や課題、今度の目標などについて報告したり情報を共有したりしている。         |   |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               |   | ○ |  | 現在は行っていないが、今後は取り入れていきたい。   |   |
|              | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |   |  | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。   |   |
|              | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | ○ |   |  | 個別支援計画の作成前にモニタリングを実施し、定期的な保護者様との面談により、利用児童の状況や課題を確認し支援計画に反映している。         |   |
|              | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | ○ |   |  | 児童発達支援計画の同意をいただく際には、丁寧かつ分かりやすい言葉で説明するように、心がけている。                         |   |
|              | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | ○ |   |  | 連絡帳でのやりとりや、電話、送迎時、面談を行い、子育てのお悩みやご質問・ご相談に適切な回答・助言などの支援に努めている。             |   |

保護者への説明等

|    |  |   |   |  |
|----|--|---|---|--|
| 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | 個人情報の関係もあり、保護者様の集まる機会が実現できていません。  | ご意向を踏まえつつ、必要に応じて今後検討してまいります。                 |
| 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | ○ | 日々の利用に関するご意見やご相談については、迅速に対応できるように配慮しております。苦情への相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。   |  |
| 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ | 毎月の利用予定表にて活動の概要や行事予定を掲載しております。また、SNSなどで活動の様子を発信しています。                     |  |
| 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ | 個人情報の取り扱いには慎重に行い、書類は施錠の出来る場所に保管しております。また、児童の写真掲載等は、保護者様の同意を得たうえで掲載しております。 |  |
| 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ | 一人ひとりの特性に応じて、口頭だけでなく、絵カードや書面を提示するなどの手段を活用して、情報伝達に配慮しております。                |  |
| 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | ○ | げんじでんでは、地域の方をご招待するなどの交流は積極的に企画するまでに至っておりません。                              | 個人情報の観点から、保護者様のご意向に沿って慎重かつ十分な配慮の上、検討してまいります。 |

非常時等の対応

|    |   |   |   |  |
|----|---|---|---|--|
| 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | 各種マニュアルを策定するとともに事業所内に掲示し、定期的な訓練も実施しております。   |  |
| 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                       | ○ | 業務継続計画を策定し、定期的に地震や火災・風水害を想定した訓練を実施しております。   |  |
| 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。   | ○ | 契約時に必ず確認を行い、緊急時には、全職員が適切に対応できるように、マニュアルを作成し、共通理解を図っております。                           |  |
| 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  | ○ | 契約時に保護者様に聞き取りを行い、全職員で情報を共有し、対応しております。   |  |
| 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | ○ | 安全計画を全職員が周知できるように会社が作成した研修や訓練を行い、万が一の際には安全計画に沿って行動ができるように努めてまいります。                  |  |
| 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                       | ○ | 契約時や昨年、災害が増えているため、定期的に保護者様に安全確保についてお話しするように心がけております。また、事業所内に各種マニュアルや対策を掲示しております。    |  |
| 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。   | ○ | ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有を行い、再発防止に向けての安全対策を検討している。                                       |  |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | ○ | 虐待防止委員会を設置し、虐待防止についての研修、身体拘束適正化についての研修を受けている。                                       |  |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。    | ○ | 利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、生命又は身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。 |  |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援 キッズ木馬 清水校

公表日 年 月 日

利用児童数 4名

回収数 4

|   | チェック項目  |    |               |     |                            | ご意見                          | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|----------------------------|------------------------------|------------|
|   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない                      |                              |            |
| 環境・<br>体制<br>整備   | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 2  | 2             | 0   | 0                          | 個別で過ごせる部屋があればと感じる            |            |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 4  | 0             | 0   | 0                          | 適切だと感じる                      |            |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                            | 2  | 1             | 0   | 1                          | 入り口付近に段差が多いように感じる            |            |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 4  | 0             | 0   | 0                          | 季節にあった装飾があり、過ごしやすい環境だと感じる    |            |
| 適切な<br>支援の<br>提供  | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 3  | 1             | 0   | 0                          | 現状の課題に沿った計画や支援を行っている         |            |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 2  | 1             | 0   | 1                          | なされている                       |            |
|   | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 3  | 1             | 0   | 0                          | 定期的な面談をしてくれ、課題におおむね沿った計画である  |            |
|   | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 3  | 1             | 0   | 0                          | 適切な目標と支援内容であると感じる            |            |
|   | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 3  | 1             | 0   | 0                          | なされている                       |            |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 3  | 0             | 0   | 1                          | 毎月新しい活動がなされている               |            |
|   | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。   | 4  | 0             | 0   | 0                          | 定期的に行っている                    |            |
| 保護者<br>への<br>説明等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 4  | 0             | 0   | 0                          | なされている                       |            |
|   | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 4  | 0             | 0   | 0                          | なされている                       |            |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 0  | 2             | 0   | 2                          |                              |            |
|   | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。   | 3  | 1             | 0   | 0                          | 送迎時に一日の様子や今後のことを職員さんが話してくれます |            |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 4  | 0             | 0   | 0                          | なされている                       |            |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 2  | 1             | 0   | 1                          | いつも悩みを共有出来ていると感じる            |            |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2   | 1  | 0             | 1   | 家族参加の行事があり、そこで家族同士話す機会があった |                              |            |
| 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 2   | 1  | 0             | 1   | 適切に対応されている                 |                              |            |

|         |    |  |   |   |   |   |                                   |  |
|---------|----|--|---|---|---|---|-----------------------------------|--|
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 3 | 1 | 0 | 0 | 情報伝達のための配慮をいつもしていただいている           |  |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 4 | 0 | 0 | 0 | 毎月の活動の写真や内容をSNSや手紙等で拝見している        |  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 4 | 0 | 0 | 0 | 特に問題ないです                          |  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 2 | 1 | 0 | 1 | マニュアル等は見ただけですが、訓練を行っていることは周知されている |  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 3 | 0 | 0 | 1 | 避難訓練は行っている様子ではある                  |  |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 3 | 1 | 0 | 0 | なされている                            |  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 2 | 1 | 0 | 1 | 即時に対応しています                        |  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 2 | 1 | 0 | 1 | 安心できる場だと感じる                       |  |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 3 | 0 | 0 | 1 | 楽しみに通所しています                       |  |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 3 | 0 | 0 | 1 | 困ったときは即時に対応してくれ満足しています            |  |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                      |     |        |             |
|----------------|----------------------|-----|--------|-------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービス キッズ木馬 清水校 |     |        |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年 3月 1日           |     | ～      | 令和7年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)               | 15名 | (回答者数) | 15名         |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 3月 1日           |     | ～      | 令和7年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)               | 8名  | (回答者数) | 8名          |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 2月 28日          |     |        |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                     | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                      | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 集団活動とは別に個別の療育を取り入れている。   | 個々に合わせた療育に取り組むことで目的を持って取り組むことができるよう配慮し、楽しく参加できるようにしている。    | 児童がもっと楽しく、積極的に参加できるように児童の考えをくみ取りながら活動を行っていく。           |
| 2 | 個室の部屋や広い部屋もあり、年齢別の活動や、グループ活動等、様々な用途に使用できる。                     | 年齢・活動内容に合わせて、個室を活用することで、児童が落ち着いた空間で活動に参加することが出来るように配慮している。 | 同年代や特定児童の関わりだけでなく、色々な児童同士が関わりを持って成長できるような支援・活動を提供していく。 |
| 3 | 色々な場所へ外出をして、外出時のルールや決まりを学んだり、外出先で沢山の体験をしたり、経験を積むことが出来るようにしている。 | 事前に、児童が興味を持ってそうな活動や、苦手な事にも楽しく挑戦ができるように計画をしている。             | 他事業所との交流も行き、様々な活動を提供していく。                              |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                             | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等            |
|---|--|---|---------------------------------|
| 1 | 視覚的支援が必要な児童に対する支援が不十分。                     | 視覚支援を行う教材や、職員が活用方法を理解できていなかった。                | 外部や内部研修に積極的に参加し、職員のスキルを向上させていく。 |
| 2 | 課題に取り組むための教材の量。                            | 事業所内にあるもので対応していた、新しいものを取り入れようとする考えに気付いていなかった。 | 職員自身が、常に新しい情報を吸収し活用できるようにしていく。  |
| 3 |  |   |                                 |

|    |               |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名     | 放課後等デイサービス キッズ木馬 清水校 |  |     | 公表日     | 年 月 日   |  |
|----------|----------------------|--|-----|---------|---|--|
|          | チェック項目               | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |  |
| 環境・体制整備  | 1                    | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | ○   |         | 利用定員 10名<br>事業所使用面積 93㎡                                 |  |
|          | 2                    | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。  | ○   |         | 児童指導員加算を満たす<br>1日6～7名配置                                 |  |
|          | 3                    | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  |     | ○       | 玄関外に段差あり、フロア内はバリアフリー。構造化された環境になっている。                    | トイレに車いすは入れない。(対象利用者なし)                   |
|          | 4                    | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | ○   |         | 開所前と閉所後に毎日清掃をしている。<br>子どもの体格に合わせた椅子や机のサイズを複数準備している。     |  |
|          | 5                    | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   |     | ○       |   | 個室はないが、事務所にプレイマットを敷いており、必要に応じて過ごすことができる。 |
| 業務改善     | 6                    | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   | ○   |         | 毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。               |  |
|          | 7                    | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 年一回、アンケートを実施している。                                       |  |
|          | 8                    | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○   |         | 毎日のミーティングや毎月の全体ミーティング等時に意見を話し合ったり、必要に応じてその都度対応している。     |  |
|          | 9                    | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |     | ○       |   | 実施できていない。今後、検討していく。                      |
|          | 10                   | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | ○   |         | 社内研修会を行うとともに、社外の研修等にも積極的に参加している。                        |  |
| 適切な支援の提供 | 11                   | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○   |         | なされている。   |  |
|          | 12                   | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | ○   |         | 契約時1回、その後半年ごとに年2回のアセスメントを行い、それに沿った計画がなされている。            |  |
|          | 13                   | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | ○   |         | インフォーマルアセスメントをミーティング等で意見を出し合い共有し、その結果を計画に反映している。        |  |
|          | 14                   | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○   |         | 立てられた計画は必ず職員間で共有し、計画に沿った支援を行っている。                       |  |
|          | 15                   | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○   |         | ミーティング等を通して、子どもの状況をフォーマルアセスメント、インフォーマルアセスメントを使用し確認している。 |  |
|          | 16                   | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○   |         | ガイドラインに沿った計画を立案し、具体的な支援内容が設定されている。                      |  |
|          | 17                   | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○   |         | チームで行っている。  |  |
|          | 18                   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○   |         | 固定化防止の工夫を行うと共に、季節や天候、感染症対策に合わせたアレンジを含め、楽しく取り組めるようにしている。 |  |

|              |    |   |   |   |  |  |
|--------------|----|---|---|---|--|--|
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                        | ○ |   | 子ども一人一人の状況や体調を考慮しながら、ニーズに合わせた内容で支援を行っている。                            |  |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                 | ○ |   | 日々の打ち合わせを行い、事前連絡、支援上の注意、引継ぎ事項、職員の支援の動き等を確認してから支援を行っている。              |  |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                          | ○ |   | 遠距離の送迎を含め送り対象児が多く、終了後の会議に全員参加は難しいが、支援メモや職員間連絡にて報告、確認を行っている。          |  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。  | ○ |   | 日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気付いた事をそれぞれが記入している。                          |  |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                           | ○ |   | 定期的にモニタリング、半年に1回は必ず計画の見直しを行っている。                                     |  |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                    | ○ |   | 創作活動と自立支援など、組み合わせ支援を行っている。   |  |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                            | ○ |   | 自己決定・選択ができるように、子どもの判断能力を尊重し、情報提供をしたり、解決策を一緒に考えていたりしている。              |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                        | ○ |   | 児童発達支援管理責任者または管理者が出席し、必要に応じて保育士、児童指導員、理学療法士等も参加している。                 |  |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                      | ○ |   | 必要に応じて情報共有、相互理解を図り、よりよい支援につなげられるように努めております。                          |  |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。         | ○ |   | 基本的に学校へは連絡することのないように、保護者を通して学校予定を把握し、事業所からは学校への迎え時間が確認できる用紙を提出している。  |  |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                        | ○ |   | 児童発達支援事業所を利用していた子どもは引継ぎ内容を書面で共有している。就学後から利用する児童に関しては就学前の施設とは連携していない。 |  |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                | - | - | 該当なし。  |  |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                         | ○ |   | 必要に応じて児童発達支援管理責任者、または管理者が連携を図り、研修に積極的に参加している。                        |  |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。  | ○ |   | 一人一人にとって交流目的が違うため、今後も交流する予定なし。                                       |  |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。   | ○ |   | 現状参加はできていないが、今後は積極的に参加していく。  |  |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                | ○ |   | 送迎時、連絡帳、電話、SNS、懸念などを使い分けて普段の様子や課題、今後の目標等について報告をしたり情報を共有したりしている。      |  |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。    | ○ |   | 現在は行っていないが、今後は取り入れていきたい。   |  |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。  | ○ |   | 契約時に重要事項説明書を用いて説明している。   |  |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ |   | 個別支援計画の作成前にモニタリングを実施し、定期的な保護者様との面談により、利用児童の状況や課題を確認し支援計画に反映している。     |  |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                      | ○ |   | 放課後等デイサービス計画の同意をいただく際には、丁寧かつ分かりやすい言葉で説明するよう、心がけている。                  |  |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                   | ○ |   | 連絡帳でのやりとりや、電話、送迎時、面談を行い、子育てのお悩みやご質問・ご相談に適切な回答・助言などの支援に努めている。         |  |

保護者への説明等

非常時等の対応

|    |  |   |   |  |
|----|--|---|---|--|
| 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | 個人情報の関係もあり、保護者様の集まる機会が実現できていませんが、ご意向を踏まえつつ、必要に応じて今後検討してまいります。                       | 児童の現状や保護者様のご意見等を踏まえて、交流会等の機会を検討してまいります。      |
| 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ | 日々の利用に関するご意見やご相談については、迅速に対応できるように配慮しております。苦情への相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。             |  |
| 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ | 毎月の利用予定表にて活動の概要や行事予定を掲載しております。また、SNSなどで活動の様子を発信しています。                               |  |
| 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ | 個人情報の取り扱いには慎重に行い、書類は施錠の出来る場所に保管しております。また、児童の写真掲載等は、保護者様の同意を得たうえで掲載しております。           |  |
| 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ | 一人ひとりの特性に応じて、口頭だけでなく、絵カードや書面を提示するなどの手段を活用して、情報伝達に配慮しております。                          |  |
| 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。  | ○ | 現時点では、地域の方をご招待するなどの交流は積極的に企画するまでに至っておりません。  | 個人情報の観点から、保護者様のご意向に沿って慎重かつ十分な配慮の上、検討してまいります。 |
| 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ | 各種マニュアルを策定するとともに事業所内に掲示し、定期的な訓練も実施しております。   |  |
| 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ | 業務継続計画を策定し、定期的に地震や火災・風水害を想定した訓練を実施しております。   |  |
| 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | ○ | 契約時に必ず確認を行い、緊急時には、全職員が適切に対応できるように、マニュアルを作成し、共通理解を図っております。                           |  |
| 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ | 契約時に保護者様に関き取りを行い、全職員で情報を共有し、対応しております。   |  |
| 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ | 安全計画を全職員が周知できるように会社が作成した研修や訓練を行い、万が一の際には安全計画に沿って行動ができるように努めてまいります。                  |  |
| 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ | 契約時や昨年、災害が増えているため、定期的に保護者様に安全確保についてお話しするように心がけております。また、事業所内に各種マニュアルや対策を掲示しております。    |  |
| 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ | ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有を行い、再発防止に向けての安全対策を検討している。                                       |  |
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ | 虐待防止委員会を設置し、虐待防止についての研修、身体拘束適正化についての研修を受けている。                                       |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | ○ | 利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、生命又は身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。 |  |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス キッズ木馬 清水校

公表日 年月日

利用児童数 15名

回収数 15

|                  | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                           | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|-------------------------------|------------|
|                  |   |    |               |     |       |                               |            |
| 環境・<br>体制<br>整備  | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 13 | 2             | 0   | 0     | 個別で過ごせる部屋があればと感じる             |            |
|                  | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 15 | 0             | 0   | 0     | 適切だと感じる                       |            |
|                  | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 12 | 2             | 0   | 1     | 入口付近に段差が多いように感じる              |            |
|                  | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 15 | 0             | 0   | 0     | 季節にあった装飾があり、過ごしやすい環境だと感じる     |            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 13 | 2             | 0   | 0     | 現状の課題に沿った計画や支援を行っている          |            |
|                  | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 10 | 2             | 0   | 3     | なされている                        |            |
|                  | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 12 | 3             | 0   | 0     | 定期的な面談をしてくれ、課題におおむね沿った計画である   |            |
|                  | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 14 | 1             | 0   | 0     | 適切な目標と支援内容であると感じる             |            |
|                  | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 13 | 2             | 0   | 0     | なされている                        |            |
|                  | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 14 | 0             | 0   | 1     | 毎月新しい活動がなされている                |            |
|                  | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。   | 10 | 2             | 0   | 3     | 定期的に行っている                     |            |
| 保護者<br>への<br>説明等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 15 | 0             | 0   | 0     | なされている                        |            |
|                  | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 15 | 0             | 0   | 0     | なされている                        |            |
|                  | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 0  | 10            | 0   | 4     |                               |            |
|                  | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。  | 13 | 2             | 0   | 0     | 送迎時に一日の様子や今後のことを職員さんが話してくれます。 |            |
|                  | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 15 | 0             | 0   | 0     | なされている                        |            |
|                  | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 12 | 1             | 0   | 2     | いつも悩みを共有できていると感じる             |            |
|                  | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。         | 10 | 1             | 0   | 4     | 家族参加の行事があり、そこで家族同士話す機会があった    |            |
|                  | 19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                               | 11 | 2             | 0   | 2     | 適切に対応されている                    |            |

|             |    |  |    |   |   |   |                                     |  |
|-------------|----|--|----|---|---|---|-------------------------------------|--|
|             | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 14 | 1 | 0 | 0 | 情報伝達のための配慮をいつもしていた<br>だいている         |  |
|             | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 15 | 0 | 0 | 0 | 毎月の活動の写真や内容をSNSや手紙等で<br>拝見している      |  |
|             | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 15 | 0 | 0 | 0 | 特に問題ないです                            |  |
| 非常時等の<br>対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 8  | 6 | 0 | 1 | マニュアル等は見えないが、訓練を<br>行っていることは周知されている |  |
|             | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 12 | 0 | 0 | 3 | 避難訓練は行っている様子ではある                    |  |
|             | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 13 | 2 | 0 | 0 | なされている                              |  |
|             | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 12 | 1 | 0 | 2 | 即時に対応しています                          |  |
| 満足度         | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 13 | 1 | 0 | 1 | 安心できる場だと感じる                         |  |
|             | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 14 | 0 | 0 | 1 | 楽しみに通所しています                         |  |
|             | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 13 | 0 | 0 | 2 | 困ったときは即時に対応してくれ満足し<br>ています          |  |